

2019 年度事業計画(案)

施設・事業所名 陽だまり

実施する福祉サービスなど

福祉サービス事業	利用定員	実利用目標 (月平均)	年間の事業 実施予定日	定員に対する 利用率目標
就労継続支援 B 型	40 名	40 名	269 日	94%
	名	名	日	%
	名	名	日	%
	名	名	日	%
	名	名	日	%

職員体制(4 月 1 日)

職 種	員 数	区 分				常勤換 算後の 職員数	摘 要
		常 勤		非常勤			
		専従	兼任	専従	兼任		
管理者	1		1			0.1	
サービス管理責任者	1	1				1	
医師							
支援員(作業指導員)	10	5		3	2	7.2	
看護師							
栄養士							
事務員等	1	1				1	
その他(運転手)	1					0.2	
合 計	14	7	1	3	2		

*支援員に作業指導員・生活支援員・目標工賃達成職員を含む

重点推進目標(3 点)

<p>○安心して働ける場の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の高齢化が進み作業量全体の低下が見られるため、作業方法・作業手順の見直しを行い作業全体の効率化を図り体力的な負担の軽減を図る。 ・暮らしの場と連携、連絡をとり安定した授産作業を継続し通所機能の維持を図る。 ・多機能型事業所を目指し生活介護の作業の中で工賃を得られる作業種を検討する。
<p>○作業工賃の増を目指し、計画的・効率的な作業内容に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税返礼品への継続参加 ・地元イベントへの即売参加 ・新規販路の拡大(法人内での販売網の確立) ・新製品の開発(にんにくの栽培及び黒にんにく加工・販売)
<p>○健康管理と余暇支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関、銀山学園医務室、大江学園医務室と連携し安心して利用できるよう継続し健康管理の充実を図る。 ・余暇支援、行事参加等の参加について自己選択、自己決定できるよう情報の提供を行い作業意欲、生活の意欲向上を目指す。

施設整備計画

○陽だまり建物利用者玄関の修繕	【予定額】	100 千円
○陽だまり浄化槽の修繕	【予定額】	500 千円
○	【予定額】	千円

設備整備計画(車輛更新含む)

○	【予定額】	千円
○	【予定額】	千円
○	【予定額】	千円

支援計画

- ☐ 日常生活支援
- ① 基本的な生活習慣を確保し社会的に自立した生活ができる支援を提供する。
 - ② 安心した日常生活を過ごす事ができる相談支援を提供する。
- (主な取り組み)
- *食 事 季節をふまえ変化に富んだ献立と栄養と利用者の身体状況に配慮したものを提供する。
民間業者への給食業務の委託継続。
 - *相談支援の充実
対人関係上のトラブル、健康管理、地域生活での困りごと等に関する各種相談の支援。
- ☐ 日中活動支援
- ① 働く喜び・活動する喜びを享受できる適切な支援を提供する。
 - ② 他者（ヒト）と共に創り出す喜びを味わう事ができる支援を提供する。
 - ③ 自らの可能性を広げる喜びを分かち合うことが出来る支援を提供する。
 - ④ 安定した所得保障を支援する。
利用者の生活を支える安定した収入を図るための授産事業の安定化と生産性、販売向上へ向けた取り組みを図る。
- (主な取り組み)
- ◆作業活動
- *食品加工製品販売（ジギスカン・食肉加工品・精肉販売当）
 - ・即売会への積極的な参加（町内イベント等）
 - ・ふるさと納税返礼品の継続参加
 - ・多機能型を見据えた食品加工作業からの転換を考える
 - *ドライフラワー生産販売
 - ・作業効率の向上を目指し作業工程、作業の組み立ての見直しを行う。
 - ・地力の向上を継続して実施し安定した花の栽培を行う。

＊ブルーベリー生産販売

- ・剪定後の挿し木によるブルーベリーの育苗
- ・ブルーベリー苗木の新種への植え替えを継続実施

＊にんにくの栽培及び黒にんにく加工・販売

- ・販売網を確立し安定した製品づくりを目指す

＊委託業務作業

- ・銀山学園清掃、洗濯業務委託事業の継続
- ・環境整備委託事業の継続（職員寮・レストランふれあい）
- ・大江学園 冬期間の建物屋根排雪作業の受託
建物内部のワックス剥離、ワックスかけ作業の受託

◆余暇活動

＊主な行事 家庭訪問、ビアガーデン、忘年会、新年会、慰労会

＊地域行事参加 さくらんぼフェスティバル、うまいもんじゃ祭り
銀山女代神社祭、銀山地区盆踊り、銀山地区文化祭、町内会新年会

＊クラブ活動 ダンス交流会、スキー（クロスカントリー、アルペン）、パークゴルフ

＊各種大会参加 全道ボウリング大会、後志ボウリング大会、後志パークゴルフ大会
希望の会文化祭、全道冬季障がい者スポーツ大会

□ 保健医療

① 日常的な健康維持に配慮し、体力の維持・向上を図るための支援を提供する。

② 健康に対する知識を獲得し、自らの健康を守ることの大切さを自覚できる支援を提供する。

（主な取り組み）

＊健康診断の実施、結核検診の実施、各種がん検診の実施、インフルエンザ予防接種の実施

＊健康管理

- ・嘱託医による検診をはじめ、日常的には銀山学園医務室と連携し疾病予防・健康管理を行う
- ・作業開始前にバイタルチェックの実施
- ・毎月 1 定期的な身体測定を実施する

＊服薬管理、通院治療

- ・ふきのとう事業所と連携し服薬支援及び個別疾患に応じた通院治療への支援を行う
- ・服薬管理はふきのとう事業所の協力を得て支援する。

＊入院中の支援

- ・ふきのとう事業所と連携し安心した入院生活をするために巡回し、適宜迅速な支援を行う。

□ 社会生活支援

① 個別的なコミュニケーション手段を工夫し、自己管理が可能な力を確保出来るような支援を提供する

② 日常の社会生活が個々人の希望が尊重されたものとなるような支援を提供する。

（主な取り組み）

＊ふきのとう事業所との連携による外出支援

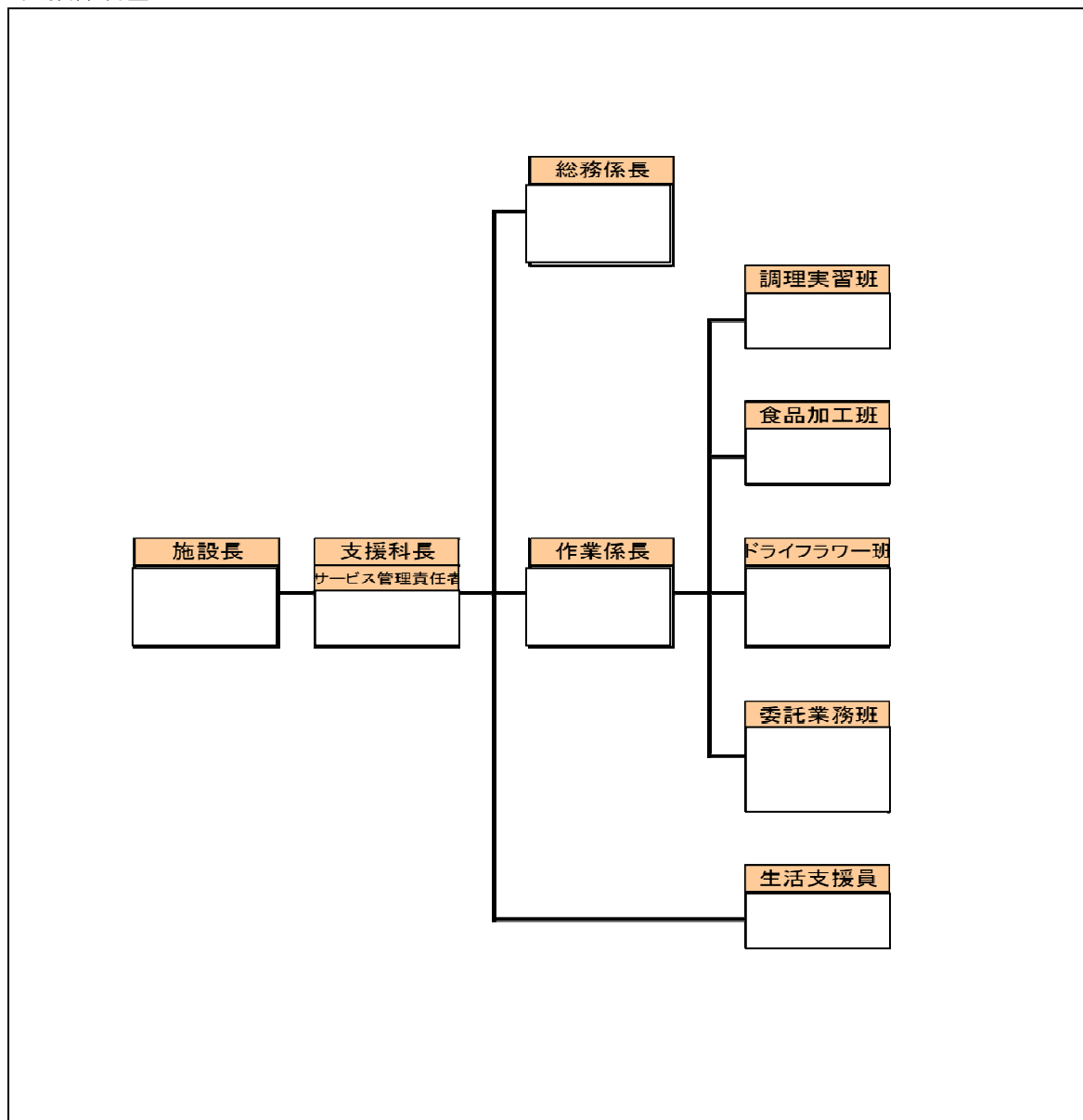
＊余暇活動に係る支援

＊利用者の会と職員合同での定例会議の実施

＊地域との連携に関する支援

- ・利用者による地域活動の推進
- ・地域ボランティア活動 女代神社祭参加
- ・町内会活動への参加 総会への出席、新年会出席等
- ・地域行事への参加 女代神社祭、銀山地区文化祭、チャリティーダンスパーティー等

支援体制図



主な行事実施計画

行事名	実施日	摘 要
家庭訪問	5月・11月	年2回
ピアガーデン	7月20日	
プロ野球観戦	9月	
ふれあい祭り	9月22日	
忘年会	12月21日	
新年会	1月18日	
慰労会	3月	

会議・委員会等の開催計画

会議・委員会	実施日	摘 要
陽だまり会議	毎月第 3 土曜日	利用者と合同で開催
支援会議	毎月第 3 土曜日	全職員
仁木地区会議	毎月第 3 金曜日	仁木地区事業所施設長・管理者・部長
虐待防止委員会	毎月第 3 土曜日	全職員
利用者の会会議	毎月第 3 土曜日	陽だまり会議と合同で開催 全職員・全利用者
個別支援計画策定会議	9 月・3 月	全職員
個別支援計画関係者会議	随時	全職員
事故防止対策会議	随時	全職員
作業班会議	随時	施設長・支援科長・係長・各班作業職員
防災会議	随時	全職員

研修計画(施設・事業所内研修)

研修名	実施日	摘 要
法人職員研修	未定	法人全職員対象
法人新任職員研修	5 月	
法人年代別研修	未定	
法人施設長部長研修	未定	
法人科長研修	未定	
内部研修	毎月第 3 土曜	陽だまり会議時に開催
法人自閉症研修	毎月 1 回	

研修計画(外部研修)

研修名	実施日	摘 要
全国知的障害者施設長研修	6 月	
権利擁護セミナー	7 月	
全道職員支援員研修	未定	
後志福祉協会研修	未定	
就労センター関係研修	未定	
全道施設長研修	5 月・3 月	
幹部職員研修	未定	

権利擁護の推進方針

「安心と笑顔支援マニュアル」を全職員にて確認し権利擁護の意識を高める。

- *さん付けの徹底。
- *毎月実施の陽だまり会議終了後、虐待防止委員会を開催し理解を深める。
- *内部研修の開催。
- *虐待防止チェックリストの実施。
- *外部研修への参加。

コミュニケーション面談実施計画

職員個々の就業意欲の向上を図ることを目的とし面談を実施する。

- *実施時期 平成 32 年 1 月～2 月
- *対象職員 陽だまり全職員
- *面談者 施設長
- *時 間 17:00～ 30 分程度
- *場 所 陽だまり面談室

施設・事業所の構造

建 物	構 造	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺一部 2 階建
	延べ面積	479.93 m ² 築年数 平成元年 12 月（平成 11 年一部増築 平成 20 年、21 年一部増築）
敷地面積		